



# みらいのこがねい

## 市政報告 会派ニュース

2023年  
(令和5年)

7/26号

### 庁舎等建設事業 議会多数4会派13名的意思により再開できず!

### 事業再開予算を議員提案で増額修正! 10項目の検証調査をすることに

庁舎等建設の再開予算に対する修正案(議員提案)の採決結果	
会派略称	所属議員名
賛成13 市長原案に反対	自民党・信頼④ 五十嵐京子・河野麻美 吹春やすたか・遠藤百合子
	子どもの権利④ 片山薫・古畑俊男 渡辺大三・高木章成
	共産党③ 水上洋志・たゆ久貴 森戸よう子
	公明党② 小林正樹・渡辺ふき子
反対9 市長原案に賛成	みらいのこがねい④ 岸田正義・沖浦あつし 鈴木成夫・村山ひでき
	こがおも① 水谷たかこ
	市民会議① 斎藤康夫
	生活者ネット① 安田けいこ
	緑・つながる① 坂井えつ子
	街の仲間① 清水がく

※会派略称のマル数字は所属している議員数  
 ※現在の小金井市議会は全23名(欠員1名)  
 ※宮下誠議長は採決に加わらないため22名での採決  
 ※太枠が修正案を議員提案した4会派13名

可決されたことにより

5月31日から始まった第2回定例会の最重要議案は、白井市長が提出した「(西岡前市長時代から約6年かけ市民参加で積み上げてきた)現設計を進めることを基本に構造に影響を及ぼさない範囲で早期建設を目指す」とした**新庁舎等建設を再開させる補正予算**でした。この再開予算が市長原案の通り可決されれば、令和7年1月には工事着工となるはずでしたが、最終日6月23日の予算特別委員会にて4会派が10項目を検証するための616万円を増額する修正案を提出し、その後の本会議で**市長原案でなく増額修正案が賛成13:反対9で可決されました。**

会派みらいのこがねいは、提案会派が膠着状態を打破しようとした努力には敬意を表しますが、「検証することのみ」の一致に留まり、その検証結果や現設計に対する考え方が全く異なる状況での増額修正案は、大幅なコストダウンの確実な担保や効果が見込めず、検証結果をもって庁舎等建設を進めることができる保証がないと考えました。既に**建築資材の高騰等の影響により、西岡前市長が建設事業を中断した令和3年11月時点から建設工事費は今年5月現在で約24.6億円も増加したとの試算も出ています。**どんなコストダウン提案であっても、結局は高止まりしている建築資材の高騰価格と相殺されてしまい、必要な機能を低下させずに大幅なコストダウンができるとは考えられず、検証不要と判断し、市長原案に賛成、増額修正案に反対しました。

今回は**市長や行政ではなく、検証が必要だと主張した議員によって執行される予算であり、議会の責任は極めて重大**です。9月には報告される予定の検証結果にご注目ください。

### 4会派13名の提案で検証することになった新庁舎建設事業10項目とは?

- ①総耐震化及び地下駐車場廃止(立体駐車場設置により現行駐車台数確保)、②着工時期の変更(清掃関連施設除却後着工)、③地下駐車場廃止(立体駐車場設置により現行駐車台数確保)、④新庁舎と(仮称)新福祉会館の同時竣工、⑤外壁仕様変更(カーテンウォールからアルミサッシ等へ)、⑥庁舎西側階段(1~2階)の削減、⑦議場の上部仕様の見直し(上部カット)、⑧梁跳出部分(3階以上の北側壁面の段上形状)の見直し(平面プラン検討を除く)、⑨総免震化、⑩広場の再検討

### //// 予算特別委員会の質疑で明らかになった提案会派の考え方の違い ////

~みらいのこがねいからの質問に対する提案会派の答弁です~

	現設計への認否は?	財政見通し※への受け止め方は?	検証結果に対する判断基準はあるか?	さらなる追加検証が必要か?
自信党・信頼	設計費を削除せず残し、検証費を加えた修正案にしたのが今回のポイント。そこに意思を込めた...	52億で十分とは思っていない。財政基盤が不十分だが庁舎建設は進めていくことが必要だろう	コストダウン等の効果が無いとわかった時の判断を答えるのは難しい。総合的に判断するしかない	今の市の案が悪いとは思っていない。現実的な対応をしていくが <b>会派内で意見が色々ある</b>
子どもの権利	既に見直し案を提案しており、 <b>課題が多い</b> 現設計と比べて優位性が極めて高いと考えている	52億円の財調が残るから大丈夫というが、必要な事業や基金が見込まれていない <b>架空で不十分なもの</b> だ	少なくとも行政が検証可能と金額も示した項目であり予算措置すべきと考え、4会派で議員提案した	図書館本館を入れることも可能だし議場の市民利用もすべき。今後も粘り強く求めていきたい
共産党	これまで提案してきた見直し案を変えたつもりは一切ない。現設計には <b>問題がある</b> と現状でも考えている	現設計で庁舎を建てたら...という財政見通しとなっており将来に必要な財政需要が反映されていない。 <b>不十分だ</b>	一致点を見出すためにも、まず検証が必要。検証してみなければどれだけコストダウンになるかはわからない	南側に広い広場をつくること等の考えを変えたつもりはない。検証結果については、そういう立場から意見を言っていく
公明党	現設計を基本とするということは <b>認めてきた</b> 。設計に大きな課題があるわけではない	財調が8億しか残らないと西岡前市長が示したので不安視した。今回は52億。 <b>進めることを認めた</b>	コストダウン効果がなければ、 <b>さらなる検証費用・項目追加や期間延長は基本的に考えていない</b>	見直し案(1字型)といった設計変更協議には付き合うつもりはない

※財政調整基金は令和12年度で約52億となる見通しが令和5年5月18日の全員協議会で示された

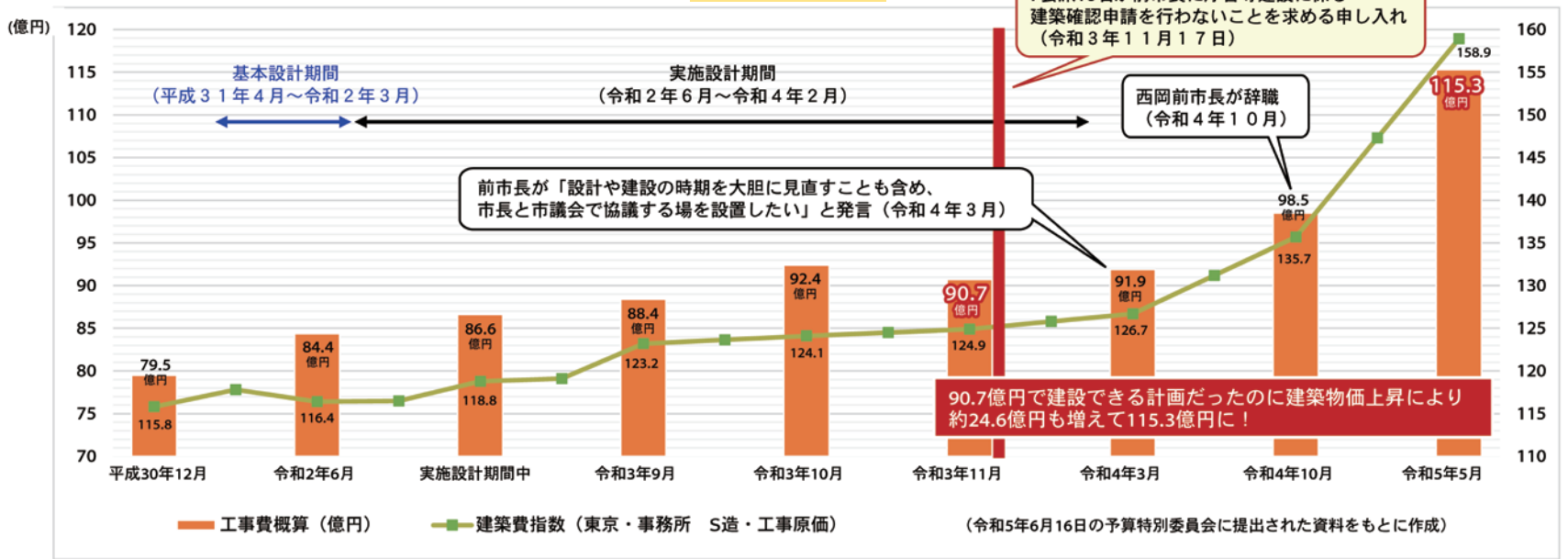


# あらためて庁舎等建設事業を早期に進めるべき理由をお伝えします

## 理由その1 約24億6000万円も工事費はアップ？建設資材の高騰は高止まり...

建築資材の高騰等の影響により、建設工事費は西岡前市長が中断した令和3年11月時点から今年5月現在で約24.6億円も増加したという試算が出ています。資材高騰の渦中にある現下、一定期間待てば物価が下がる見込みは今のところありません。議論に終始し時間をかければかけるだけ工事費が増加してしまう状況なのです。

### 建設費の推移



## 理由その2 第二庁舎の賃借料の長期化...

そもそも新庁舎建設は、第二庁舎の賃貸借契約の早期解消のためといっても過言ではありません。第二庁舎の現在の賃料は、年間2億3,500万円（1日あたり64万円）で、これまでの30年間で賃借料の総額は75.8億円以上にもなっています。そして、所有者は地主から不動産系会社になり、しかも2度転売されています。契約更新の度に、値上げ交渉や調停に応じ、賃料がいくらになるか分からない懸念があり更なる延伸は自治体の信用を損なうことになりかねません。他市のように自前の庁舎を所有していればともかく、本市は、全国でも稀な賃借庁舎であり、市の資産でない建物に対して毎年2億3,500万円（新福祉会館に集約予定の関連施設賃借料を合わせると毎年2億6,000万円）を投入している特有の課題があります。これをさらに長期化させることは、自治体の姿勢として考えられません。

## 理由その3 本庁舎は耐震不足で災害対策にも不安あり...

老朽化が進む本庁舎は、現在まで大規模修繕もなく、築57年が経過し、平成27年の耐震診断では耐震不足の結果が出ています。また、市議会は3、4階にありますが、エレベーターがないため、誰でも気軽に傍聴等に来られる環境ではありません。このバリアフルな状況を長引かせることは障害者差別解消条例の理念に反していると言われてもおかしくありません。さらに、耐震不足の本庁舎が、大地震により立ち入り禁止等になった場合、①災害対策本部設置が困難になり、②防災無線から東京都や本市の災害情報を伝達することができなくなる可能性があります。連動する各家庭にある戸別受信機も同じく影響を受けることが判明しており、災害時に市民の生命を守るかどうかの問題に一刻の猶予もないはずで。

## 理由その4 本庁舎跡地等の活用が進まない...

新庁舎完成後の本庁舎等の土地をどう活用していくのか？小金井市は「庁舎等複合施設建設に伴う跡地等活用庁内方針」を令和5年3月に策定したものの庁舎等建設事業のスケジュールが不透明なため次のステップに進むことができません。（仮称）新福祉会館における活動を予定している市民活動団体の活動停滞及び活動停止を招いていること、地理的条件等により保健センター及び子ども家庭支援センターの利用者満足度における課題があること、多くの職員が現在のオフィス環境について快適性と機能性の面で劣っていると感じていることなど、数値に表せない損失が生じています。

**会派みらいのこがねいは、検証の結果、コストダウン等の効果がなければ直ちに現設計で進めるべきと考えます！もうこれ以上の中断・延伸は許されません！！**

### ● みらいのこがねいメンバー紹介

市政へのご意見をお聞かせください

**幹事長**

岸田 正義  
議会運営委員会 委員長  
建設環境委員会

〒184-0005 桜町1-10-24  
TEL: 090-2207-4586

**副幹事長**

沖浦 あつし  
総務企画委員会 委員長  
庁舎建設特別委員会

〒184-0012 中町3-22-14-410  
TEL: 090-4731-8902

**鈴木しげお**

厚生文教委員会  
行財政改革特別委員会

〒184-0014 貴井南町1-26-21  
TEL: 090-8819-0785

**村山ひでき**

庁舎建設特別委員会 委員長  
総務企画委員会

〒184-0004 本町6-13-17-702  
TEL: 090-3428-2715